

## 令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	東白川村			代表者名	藤友賢治
担当者部署(属性)	情シス担当	担当者部署名	地域振興課	連絡先電話番号	0574-78-3111
担当者役職	係長	担当者氏名	藤友賢治	連絡先E-mail	
住所	509-1392 岐阜県東白川村神土548番地				

#### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署	
担当者氏名		連絡先電話番号	
		連絡先E-mail	

#### 1-3. 支援を求める内容

支援方法	職員向け啓発・研修（単独）	事業名（予定）	DX推進事業
概要	職員に向けたDX推進のための醸成。他自治体での事例やデジタルを活用した業務効率化の勉強会。DX推進計画作りへの助言をいただきたい。		
支援を求める分野	計画策定支援 人材（DX推進のための機運の醸成）		

### 2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	無				
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和6年11月28日	支援・助言&講演(実地)	9時45分	15時30分	
2-2. 派遣場所	会場名	東白川村役場	最寄駅	白川口駅	
	所在地	岐阜県加茂郡東白川村神土548番地	最寄駅からの交通手段	バスもしくは送迎	

### 3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	長尾 飛鳥
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	本村のDX推進状況を把握し、なぜDX推進が必要なのか、どのように進めるべきか、実際アドバイザーが下呂市で行ったこと等、具体例を分かりやすく動画で見せてくれたので職員のDXに対するハードルが下がった。 また、研修前に庁舎内を視察、職員への質問などでDXではない部分での住民サービス向上の改善点もいくつか指摘をいただくことができた。
アドバイザーへの要望事項	

### 4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	合計人数	27人		
	属性	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)
	人数	27			
4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果					
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	DX推進が進んでいない。 職員一人ひとりがDXに対する意識が低く、デジタル活用による住民サービスの向上や業務改善等が進まない。				
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	職員のDXに対する意識改善。 DX推進チームを発足し、DX推進計画案を作成。				

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	「DXがなぜ必要なのか」などDX推進スタートの意識づけ。 他市町村のDX推進事例の紹介。 アドバイザーが実際に下呂市で行ったDX事例、推進チームの発足から現在までの流れの紹介。 デジタルに限らず、住民サービスの向上、職場環境改善、業務改善の進め方の指導。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	職員一人ひとりがDXに対する意識が変化した。 具体的な事例を出すことで今の業務の改善点も少しが見えてきた。 DX推進に向けたチーム編成から活動の流れがわかった。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない 現在、DX推進チーム発足のためメンバー募集を行っている。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	DX推進チームができていないので、具体的なこれからの活動方法が未定。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 アンケート結果を見ると研修に満足度は高く、職員のDXに対する意識醸成は図れた。 また、今後のDX推進に向けての勉強会の意欲が見られた。	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	⑤その他 まずは、DX推進チームを発足する。 チームでDX推進計画作成に動き出す。
4-4. 事業の最終的な目指す姿	DX推進チームを発足し、DX推進計画を作成。 チームを中心にデジタル技術を活用した業務効率化や住民サービスの向上を目指す。	

5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可  掲載可

[https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past\\_year\\_all\\_houkoku/](https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/)

**なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください**

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

